

(学校運営協議会・報告様式)

令和5年度 第6回 若松小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和 6年 2月 26日 (月) 16:00 ~ 17:00

2 場 所 会議室

3 あいさつ (委員長, 学校長)

(委員長)

- ・委員長として3年間、みなさんにフォローしていただいた。ありがとうございました。児島さん、来年度からよろしくお願いします。

(学校長)

- ・今年度も1年間ありがとうございました。登下校の見回り、授業等で大変お世話になりました。様々な地域行事で子どもが活躍する場を設定していただき、ありがたかった。

4 協議内容

(1) 学校関係者評価について

- ・読書活動の取組について・・・読書と読解力をいかに伸ばすか、みんなで読んだ本について語り合う、書く活動を研修に取り入れるとよい。
- ・自分の言葉で説明する力の育成について・・・機会をとらえて実践させたり、SSTを活用したりするとよい。
- ・職員の働き方について・・・一日の時間の中でゆとりをうみ出せるようになるとうよい。

(2) 1年間のまとめ

- ・ふれあいフェスタを全面復活し、子どもたちがスタッフとして分担、アドリブなどよくできていた。次年度は子ども企画を実現してみたい。子どもたちへの押し付けでなく、子どもの発想で企画させてみたい。
- ・ラジオ体操参加率が7割になってきたことが気になっている。生活リズム、地域との交流のため何かしていく必要がある。地区割も見直す必要がある。
- ・防災教育について、支援活動へ行った人に体験談を聞くなどして、自分たちに何ができるか考えていく機会があった方がよいのではないか。トイレの設置の仕方なども訓練した方がよい。若松地区防災計画を作っていく。
- ・ごみのクリーン活動も広げていきたい。
- ・子どもの学校での姿がよくわからない。接点があるとよい。→昔遊びなどの計画を。
- ・読み聞かせを通じて子ども(学童の子どもも含めて)とつながり、自治会からも理解や支援を受けられた。

(3) 次年度に向けて

- ・意見のみで終わらず、どうしていくか、熟議で改善していけるように。

5 教育委員会より

学校関係者評価について、みなさんの意見がPDCAサイクルのCの部分となり、改善されていくが、若松の場合はらせん状に上へ上がっていく。このような若松の取組を他の中学校区へ紹介させてもらった。フェスタや防災のこと等、子どもたちにとって大切なことは、避難した後の生活も考えないといけないという点、地域をあげて取り組んでいただきたい。

6 その他

今後の予定

○令和6年度土曜学習等

5月18日(土) 5・6年海岸清掃

10月20日(日) ふれあいフェスタ若松(3・5年発表)

○令和6年度学校運営協議会

5月17日(金) 第1回

6月21日(金) 第2回

9月20日(金) 第3回

11月20日(水) ※大木中合同 兼第4回

1月17日(金) 第5回

2月21日(金) 第6回

